

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル
 株式会社 ルネサス テクノロジ
 問合せ窓口 E-mail: csc@renesas.com

製品分類	開発環境	発行番号	TN-CSX-A083A/J	Rev.	第1版
題名	H8S, H8/300 シリーズ C/C++アセンブラ V.6 不具合のご連絡		情報分類	技術情報	
適用製品	対象ロット等		関連資料	H8S, H8/300 シリーズ C/C++コンパイラ、 アセンブラ、最適化リンケージエディタ ユーザーズマニュアル RJJ10B0049-0100H Rev.1.00	
	Ver 6.0.01 Ver 6.0.02				

H8S, H8/300 シリーズ アセンブラ V.6 には以下に示す不具合があります。

ご使用の際にはご注意くださいようお願い申し上げます。

なお、本不具合は 2004 年 10 月リリース予定のコンパイラパッケージ V.6.00 Release03 にて修正いたします。

1. 構造化アセンブリ機能の制御文の分岐サイズ記述時のエラーに関する注意事項

【現象】

構造化アセンブリ機能の制御文にサイズ記述なしで分岐サイズを指定した場合、
 (E)300 ILLEGAL MNEMONIC が出力される問題が発生します。

【発生条件】

構造化アセンブリ機能の制御文をサイズ記述なしで分岐サイズを記述している場合に発生します。

【回避策】

以下のいずれかの方法で回避することができます。

(1) 分岐サイズ記述を削除し、DISPSIZE 制御命令で分岐サイズを記述する。

かつ、BR_RELATIVE オプションおよび OPTIMIZE オプション選択しない。

(修正前)

```
.IF:16 (R0L<EQ>R1L)      ;(E)300 ILLEGAL MNEMONIC
    add.w #1,r0
.ELSE:8                  ;(E)300 ILLEGAL MNEMONIC
    add.w #2,r0
.ENDI                    ;(E)631 END DIRECTIVE MISMATCH
```

(修正後)

```
.DISPSIZE FBR=16        ;追加
.IF (R0L<EQ>R1L)       ;分岐サイズ記述削除
    add.w #1,r0
```

```
.DISPSIZE FBR=8 ;追加
.ELSE ;分岐サイズ記述削除
    add.w #2,r0
.ENDI
```

(2) サイズ記述が可能な場合は、サイズ記述する。

(修正前)

```
.IF:16 (R0L<EQ>R1L) ;(E)300 ILLEGAL MNEMONIC
    add.w #1,r0
.ENDI
```

(修正後)

```
.IF:B:16 (R0L<EQ>R1L) ;サイズ記述の追加
    add.w #1,r0
.ENDI
```

ただし、サイズ記述のない、.ELSE、.CASE、.BREAK、.CONTINUE は、本回避策で回避できません。
回避策(1)で回避してください。

2. 不当遅延スロット命令に対するエラー未出力に関する注意事項

【現象】

遅延スロットの命令に、1ワード命令以外を記述した場合に、
(E)150 INVALID DELAY SLOT INSTRUCTION を出力されない問題が発生します。

【発生条件】

以下のすべての条件を満たした場合に発生します。

- (1) CPU オプションに H8SXN,H8SXM,H8SXA または H8SXX を選択している
- (2) 遅延スロットの命令に 1ワード命令以外を記述している

(発生例)

```
.import _a
.import _b
.SECTION P,CODE,ALIGN=2
L1:
    BRA/S L2 ;遅延分岐命令
    MOV.L @_a,@_b ;遅延スロット命令(8バイト長命令)
L2:
```

【回避策】

アセンブラプログラム内の遅延スロット命令が 1ワード命令以外かを確認してください。

以上